

すこやか

南原小学校
保健だより
令和5年11月30日
NO. 7

12月ほけんもくひょう

ひふ
皮膚をきたえよう

2学期も残り『17日』!! 2学期の締めくくりをみんなで元気にむかえよう!

せい かん しどう
性に関する指導

じっし
を実施しています!!



がくしゅう ないよう
学習する内容



学年	内容
1年	からだをきれいに
2年	おへそのひみつ
3年	けがの手当て
4年	わたしの体と心の変化
5年	情報とわたし
6年	生命の大切さ

11月～3月にかけて、以下の内容で性に関する指導を順次実施しています。1～4年生は、担任と養護教諭とで、5年生はスクールカウンセラーを講師に、6年生は助産師さんを講師に授業を実施する予定です。各学年で発達段階に応じて指導していきたいと思えます。お子様から学習した内容について話があるかもしれません。ご家庭でもお子様の様子を観察していただくなど、ご理解とご協力をお願いします。



2年 おへそのひみつ



3年 ケガの手当て

みなみほりしよつかつて
南原小学校のケガの人数の多さに驚きました。いろいろなケガの手当てを自分たちが考えて発表しました。また、けがの手当てをする時は、血液のあつかい方にも注意が必要だと学びました。

赤ちゃんは、お母さんのおなかの中でどのように成長して誕生するのかを学びました。おうちの人を書いてくれた手紙を読んで自分が生まれた時の様子を知ることができました。



脳脊髄液減少症

という病気を知っていますか?



原因は?

頭・背中・尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出し、減少することにより、様々な症状が起こります。

原因不明の突発性の場合もありますが、交通事故やスポーツ外傷など、事故後の後遺症として症状が現れることが多いようです。

症状

頭痛を主症状として、頸部痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など、さまざまな症状があります。なまけや精神的なものとの勘違いされやすい病気ですが、脳脊髄液減少症は、いつでも、誰にでも起こりえる病気です。思い当たる症状が出た時には受診をお勧めします。